

藤田医科大学ばんたね病院

病院長名	堀口 明彦
所在地	〒454-8509 名古屋市中区尾頭橋三丁目6番10号
交通案内	JR 東海道本線「尾頭橋」駅から徒歩5分

□ 病院の特徴

藤田医科大学ばんたね病院は名古屋市内に位置する地域に密着した病院で、医療における第一線の役割を担っております。

病院の規模は、病床数370床の中規模であり、職員それぞれの顔の分かる・心の通うチーム医療を行い、藤田医科大学としての高い水準の医療を提供しています。診療科は28診療科より成り、多様な疾患に対応できるようにしております。地域の皆様の健康維持、疾病予防の役に立てるよう、医師、看護師、職員が一致団結して努力しています。

□ 研修プログラムの特徴

【研修プログラム名】

藤田医科大学ばんたね病院救急科専門研修プログラム

【研修目標】

「地域住民に救急医療へのアクセスを保障し、良質で安心な標準的医療を提供できる」救急科専門医を育成する。

【研修期間】

3年

【研修スケジュール】

ばんたね病院、藤田医科大学病院および豊田地域医療センターにおいて、救急診療、集中治療部門、病院前診療、地域医療を合わせて24か月間行います。3年目についてはばんたね病院小児科救急研修3か月、他科の専門研修3か月、最後6か月については経験症例数の状況や専攻医の意向をもとに救急科またはそれ以外の診療科での研修をします。



□ 主な連携施設

藤田医科大学病院、豊田地域医療センター

□ メッセージ

指導医（准教授 加藤宏之）

藤田医科大学ばんたね病院は名古屋市中心部の金山エリアに位置する中核病院であり、藤田医科大学の第2教育病院として充実した地域医療を提供しています。近隣の病院や診療所・介護施設などと緊密な連携を取りながら、都市部における救急・急性期病院としての役割をはたしています。そのため、地域に根差した病院として多種多様な疾患に対応するとともに、大学病院ならではの充実した研修を受ける事が可能です。

また当院は日本腹部救急医学会の基幹病院であり、また肝胆膵外科学会の高度技能医修練施設でもあるため、急性虫垂炎、消化管穿孔、絞扼性イレウスなどの急性腹痛に対する手術や、急性胆嚢炎に対する早期腹腔鏡下胆嚢摘出術なども積極的に施行しています。また当院で勤務すれば、1) 藤田医科大学の第2教育病院であり近隣病院に比べて医師数が多く確保できているため、余裕をもった勤務形態を組むことが可能であること、2) 大学院入学により学位を取得できること、3) 英語論文の執筆（依頼論文もたくさんきます。）、4) 海外留学先の紹介、など一般病院では、なかなか少ないと思われる機会に恵まれています。是非、一緒に働いてくれる仲間を募集しておりますので興味のある先生はご連絡いただければ幸いです。

□ 募集要項

・採用予定人数	1人
・給与/月額	月額308,568円（2022年度実績・週37.5時間の場合・みなし固定残業手当を含む）別途、賞与、超過勤務手当、その他各種手当支給あり、詳細はご連絡ください。
・当直回数/月	2回程度
・当直料/回	15,000円～
・その他	カフェテリアプラン 55,000円/年（選択型福利厚生制度）
・応募連絡先	担当者 外科 加藤宏之/臨床研修センター（事務） 電話番号 052-321-8171 hiroyuki.kato@fujita-hu.ac.jp Eメール hp2kenshu@fujita-hu.ac.jp （事務/応募書類）